

### 3 博物館実習

大学及び短期大学における博物館学講座の単位習得の一環として、博物館学を履修する学生を一時的に受け入れ、博物館現場における知識及び技能を修得させることにより、人材の育成を図ることを目的として実施している。

開設日時とカリキュラム、および受入先は次のとおり。

#### 開設日時と内容

8月21日(木)	9:30～9:45	開講あいさつ・美術館と学芸活動
	10:15～11:00	オリエンテーション
	11:00～12:00	館長講和(美術館とマネジメント)
	13:00～14:00	美術館の展示環境
	14:00～15:00	所蔵作品展会場見学
8月22日(金)	9:30～12:00	作品取扱い実習・調書作成(絵画・彫塑)
	13:00～15:00	作品取扱い実習・調書作成(工芸)
	15:00～16:00	「ムーミン展」会場見学
8月23日(土)	9:30～10:30	展覧会を取材する(館内取材・資料調査)
	10:30～12:00	展覧会を紹介する(短評作成・相互批評)
	13:00～14:00	ミニ企画展実習(2企画-討議)
	14:00～16:00	ミニ企画展実習(3企画-立案)
8月25日(月)	9:30～10:30	ミニ企画展実習(4企画-集約)
	10:30～12:00	ミニ企画展実習(5企画-制作)
	13:00～16:00	ミニ企画展実習(6企画-制作)
8月26日(火)	9:30～12:00	ミニ企画展実習(7企画-発表準備)
	13:00～14:30	ミニ企画展実習(8発表)
	15:00～16:00	受講生ディスカッション

#### 受講生所属大学

広島市立大学、広島女学院大学、広島大学、比治山大学、女子美術大学、大阪芸術大学、大阪国際大学(計15名)

#### ミニ企画展実習

メインカリキュラムの「ミニ企画展実習」では、仮想の展覧会を企画することにより、美術館業務を体験することをねらいとする。受講生は3班に分かれ、グループワークにより、今回は、主たるターゲット層を設定し、ターゲットに訴求するテーマに基づき当館所蔵作品5点程度で展覧会を企画・構成し、あわせて、広報イメージ・子ども向けワークシート・関連イベント等を考案し、プレゼンテーションを行うという課題にとりくんだ。各班から提案された展覧会企画は次のとおり。

①	広島紀行～絵画でめぐる新しい広島～ ターゲットを観光客とし、観光地以外も含む広島の各地が描かれた作品を展示することにより、広島の多彩な表情を紹介し、実際にその地域を訪れるきっかけを作り、地域の活性化にもつなげることを目的とする。
②	所蔵コレクション名品展 月明かりの美術館 主なターゲットを若いカップルとし、月をテーマとした作品を展示することにより、ロマンチックな夜景をイメージできるデートスポットとしての美術館を提案する。若年層のほか近隣他施設との連携により、夫婦や子どもたちも楽しめるイベントを企画し、親しまれる美術館を目指す。
③	SHO展 書道と現代アート 外国人をターゲットとして、隣接する国の名勝・縮景園を訪れる外国人の興味・関心を引いて来館を促すため、日本の伝統文化「書」をテーマに、書作品を中心に、書から派生した現代アートや書にまつわる調度品により展覧会を構成する。

(本研修担当者：宮本真希子)